

知っていますか？

将来の日本に禍根を残すかもしれない法律が6月16日成立しました。

## その名も「北朝鮮人權法」

簡単に説明すると、拉致問題が解決しない場合北朝鮮に対して経済制裁を発動できるという法律なのですが、それと同時に脱北者の保護や支援も行うとしています。

拉致も解決できるし、困っている人を助けるのは良い事じゃないの？



- 1.この法律は拉致問題の改善が図られていないと判断した場合にやっとな効力を発揮します。
- 2.しかし「拉致問題の改善が図られていない」とは誰がどのように判断するのか？
- 3.拉致被害者は誰一人として帰ってこないけれど、北朝鮮が情報を小出しにしている状態でも「改善が図られている」と解釈することが可能です。
- 4.判断基準が曖昧なため、拉致問題解決のための経済制裁が本当に発動されるのかどうか、今のところはっきりしていません。
- 5.脱北者保護について北朝鮮が「日本も北朝鮮人民を拉致したので拉致問題については相殺だ」と開き直る可能性もあります。
- 6.脱北者の受入れについての具体策はまだ全く詰められておらず、彼らの支援にかかる費用やそれに伴う様々な問題については何の見通しも立っていないのが現状です。

（脱北者を受入れている同民族の韓国であっても、脱北者が適応できずに周囲と揉め事を起こしたり、犯罪に走ったりしています。同じ民族でさえこうなのですから、受け入れ体制もあやふやで適応プログラムすらもなく、敵国と教え込まれている日本にどうやって適応させるというのでしょうか？）

現在の日本の借金はおよそ**800兆円**あります

今の日本に彼らを受け入れ、もしも定住させることになったら、恒常的に養っていくだけの余裕があるのでしょうか？韓国も、脱北者の受入れはするでしょうが、生活水準も高く積極的に受入れ表明をしている日本に脱北者が押し寄せる可能性は否定できません。

つまるところ脱北者支援の  
金銭的負担の矛先は

私たち納税者に向けられています